



発行責任者 東京都立向丘高等学校同窓会  
会 長 杉浦 重治  
編 集 会報委員会  
事 務 局 〒113-0023  
文京区向丘1-11-18 向丘高校内



小江戸佐原（小野川舟めぐり） 名誉顧問 小川力洋氏 撮影

## 同窓会からのお知らせ

### 1. 同窓会総会 令和6年4月21日（日）

場所：向丘高等学校6F多目的ホール

受付：12:30～

13:00～1F茶室にて茶道部より随時点茶のふるまいがあります。立礼（椅子式）

開始：14:00～会務・会計等の報告・審議会場には華道部の生け花が展示されていますので、総会開始前にご鑑賞ください。

記念アトラクション：15:00～15:30  
軽音楽部のグループ「むーん」による演奏をご鑑賞ください。

### 2. 懇親ツアー「長瀬・秩父散策」

日時：令和6年5月12日（日）

集合：7:45 東武東上線池袋駅南改札口

費用：¥5,000（ランチの際、飲み物は自

己負担）

立ち寄りスポット：宝登山神社・宝登山ロープウェイ・ライン下り・和銅遺跡・秩父神社等

### 3. 学校訪問（ホームカミングデー）

令和6年9月7日（土）～8日（日） 向陵祭も併せてご覧いただけます。1F小会議室にて同窓会コーナーを設けていますので是非お立ち寄り下さい。

### 総合問合せ先

〒121-0831

東京都足立区舎人3-11-26EPS

（株）同窓会事務局

TEL：0120-10-9899（内線77）

平日10:00～17:00（土・日・祝を除く）

FAX：0120-10-9184（終日受付）

ご挨拶

会務運営にあたって



同窓会会長

昭和四十年卒

杉浦 重治

令和四年四月二十四日総会にて会長に就任して二年になりました。一年目は、会務運営について、その内容を改めて見直すため役員の方々のご協力、ご指摘を戴きながら、毎月のように検討会議を行ってまいりました。二年目は、まだ少し検討課題の積み残しがありますが、次のステップとして同窓会・学校・PTA等との活動協力関係をどのようにして強化推進して行くかの検討を進めてきました。

今後とも会員・会員同士の交流、幹事会体制の整備、同窓会・同期会などの会員への十分な情報発信等の改善に努めて行きたいと考えています。

また、母校に於かれましても、校長先生をはじめ先生方にとって大変ご苦勞の多い状況を乗り越えてこられたことと思われまします。同窓会としても可能な限り母校及び在校生への応援活動をし

て行きたいと思えます。

本年は、向陵祭に同窓会も参加出店致しました。急遽参加となったため準備不足でしたが、新卒の男女、進学を控えた親子等想像以上の来場者がありました。次回は準備態勢を整えて参加したいと思っております。

また、いつも同窓会の活動に多大なご協力を頂いている石井副校長を囲み、同窓会役員・PTA会長との大変有意義な意見交換会を実現することができました。

歴代会長が進めてきました同窓会財政の充実、会員名簿の整備会報「やよい」の発行、校長先生をはじめ、学校の先生方・PTAとの緊密な関係の継承、母校及び在校生への応援活動、同窓会ホームページの充実、同期会・クラス会・クラブのOB会開催を促し、会員相互の交流・親睦を図るため引き続き尽力を尽くして行きたいと思えます。

昨年と同じ繰り返し返して恐縮ですが、同窓会運営に当たって現在大きな課題を抱えております。会員数の増加に伴う会報発行部数の増加、社会情勢の変化に伴う入会金の検討、年会費収入の伸び悩み。その為、収支のバランスに影響が出てきています。役員会としては早急に課題解消に努めて行かねばならず検討を

重ねておりますが、皆様からもお知恵・ご協力を頂き会務を進めてまいりたいと思えますので宜しくお願いいたします。

「向丘高校」

今年のあゆみ



校長

赤嶺 治

同窓会の皆様におかれましては御健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校の教育活動への御支援、御協力を賜り深く感謝申し上げます。

令和五年のゴールデンウィークの終了と共に、新型コロナウイルスが五類に分類されました。これまでの間、学校における教育活動は密を避けながらも、対話的な深い学びにつなげるための工夫を重ねて参りました。本校は、デジタルリーディングハイスクールとして培った技術を活用し、生徒がタブレット型パソコンを使用して意見交換を行うなどの取り組みを通じて、教育効果を高めることで、進学実績の改善を図ることができました。また、九月に行われた向陵祭(文化祭)においては、入場制限を行わず一般公開を実施し



向陵祭風景

ました。今年度は、舞台発表や映画製作などに力を入れ、特色ある学校行事として充実させることができました。同窓会の皆様にも展示コーナーを設けて頂き、受験を検討している中学生へのPRや卒業生への情報提供に御協力を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。令和六年度入学生から、男女合同選抜を実施することになりました。これまでは女子生徒からの人気が高く、倍率の高い学校でした。今後は男女比の変化により、学校の雰囲気も変化していくことが予想されます。しかしながら、成長著しい本校生徒の活躍に期待し、今後の成長を皆様に見守って頂くと共に、引き続き御支援賜りますようお願い申し上げます。



つながり



PTA会長

菊地 広恵

令和四・五年度のPTA会長を務めさせていただいております。都立向丘高等学校同窓会員の皆様には日頃より、大変お世話になり感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大からおよそ三年半が経過し、五類感染症へと移行され、自粛・制限を求められた教育活動やPTA活動も、本格的に動き出すことができるようになりました。これまでマスクに覆われ、表情もわからなかった子供たちや保護者の私たちにも明るい笑顔が見られ、希望に満ちた年を迎えることができました。

今年の向陵祭では久しぶりの一般公開ということもあり、地域の方をはじめ二七〇〇名以上の来場者を迎えました。私たち「チームむこうがおか」にとっても初めての向陵祭となり、「お休み処」の運営と「ウーマンオーケストラ」を招いてのコンサートを開催しました。子供たちと触れ合いながら楽しい時間を共有できたことは、とても嬉しく楽しい経験でした。皆で力を合わ

せて作り上げていく大変さや楽しさは参加してみないと味わえないものです。

今年度は、八十三名の方が「チームむこうがおか」にエントリーして下さいました。「できる人が・できる時に・できることを」という新しいPTA活動の形は他校からも注目を集め、取り入れた学校も増えてきています。

子供たちを取り巻く環境は目まぐるしく変化し続け、時には私たち保護者が対応しきれない場面も少なからず起きています。PTA活動を通して、学校とつながり、保護者がつながることが大切だと思えました。

今後同窓会の皆様との交流を深め、共に向丘高等学校の子供たちの活躍を見守っていきたいと願っております。

令和五年度向陵祭

向陵祭担当教員

(地歴公民科担当先生) 新林 沙織

生徒部で令和五年度の文化祭を担当いたしました新林と申します。私は昨年度異動してきました、今年度は二年目の向丘高校での生活を迎えております。昨年度は新型コロナウイルスによるさまざまな制限が緩和され

はじめたものの、学校行事においては多くの制限があり、生徒の活動を多くの人に見ていただく機会は非常に少ない一年でした。

今年度は、年度当初から三学年揃っての行事も復活し、学年ごとで実施することができました。文化祭においても、いくつかの制限はあるものの、二〇一九年以来四年ぶりに九月九日(土)・十日(日)両日一般公開で開催

することが出来ました。生徒と企画していく中で決まった「祭来く例年通りをぶっこわせ!」というスローガンには、「コロナ禍で思い通りに取り組めなかった生徒の大きなエネルギーを感じます。また今年度からは一年生八クラスの企画を公演やパフォーマンス部門への参加とした結果、演劇や映像上映、プラネタリウムなど新しい企画に挑戦

し、一学年のフロアも賑わいました。二日間を通して、コロナ前にせまる二七〇〇人以上の来場者をお迎えすることができ、全校生徒が初めて外部の方をお迎えする文化祭を経験することができました。同窓会のみならず、素

敵な展示と相談スペースをいただき、感謝いたします。まだまだ課題も多い中ですが、今後も向陵祭が同窓生の皆様にとって

も、地域にとっても、生徒にとっても素晴らしいものになりますよう、教職員一同取り組んでいきたいと思っております。



華道部展示

八十歳の同期会 最終章

(昭和三十七年卒F組) 河原 正史

二〇二三年(令和五年)十月十二日、「第十一回昭和三十七年卒業生同期会」が開催されました。

この会は、向丘高校を卒業して三十年経過した一九九二年(平成四年)四月に第一回の同期会として発足しました。概ね四十八歳の頃でした。この時出席者は一〇〇名を超える盛況でした。さらに、クラス担任であった新山浦井、水町各先生に加え石元校長、橋本、近藤、板井各先生にも足をお運びいただくこともあり、

当時の先生方の生徒への暖かく  
 親しい思いやりの恩を、遠い昔  
 の思い出として敬意を持って忘  
 れずに心の中に留めておきたく  
 思います。

それからA組、F組へ各組幹  
 事が持ち回りで企画して、三年  
 毎に元気を確認しあつてきまし  
 た。

今回はコロナ禍の為一年延期  
 となりながらも令和五年のあの  
 夏の酷暑、インフルエンザやコ  
 ロナ再流行の兆候に耐え、ちょ  
 うど八十歳の壁をクリアしよ  
 うとしている年齢に達しました。

歳を重ねながらも役割が回り  
 来ると、各組幹事は企画運営の  
 力仕事を責任感と連帯感を發揮し  
 てここまで継続してきました。

今回の出席状況を、中心とな  
 った各組幹事さんの名前ととも  
 に振り返ってみましょう。

- ・A組 寺村光司さん 八名
- ・B組 齋 巖さん 十三名
- ・C組 近藤 勲さん 七名
- ・D組 中村幸由さん 七名
- ・E組 米山義昭さん 三名
- ・F組 河原 十一名

と五十名の同期生が集いました。  
 もちろん、各組とも幹事をサ  
 ポートされる級友の協力なくし  
 ては続けられません。

改めて長年に渡りご苦勞され  
 た幹事の皆様、ご援助いただい  
 たすべての方々に深く感謝申し

上げます。本当にありがとうご  
 ざいました。

そして私たちにとつて傘寿と  
 いう人生の節目を迎えるにあた  
 り、幹事は気力的、体力的にも  
 今後この会を持続していくには  
 ちよつと…ということ、これ  
 が最後の同期会に相成りました。

さて、最終会は開会宣言後初  
 めて校歌斉唱から始まり懇談へ。  
 向丘時代の思い出、健康状態か  
 ら近況報告まで、堰を切ったよ  
 うに会場全体が賑やかに、飲ん  
 でお喋りに大笑いにと和やかに  
 盛り上がりました。

第一回から全回出席という皆  
 勤の友が十名いたり、最後の同  
 期会ということ、当時の生徒会長  
 が初めて出席して、安保闘争時  
 代の中での苦勞話を披露したり  
 と時の流れを感じる一幕もあり  
 ました。

出席頂いた方々には、クラス  
 を越えた親友同士、部活で苦樂  
 を共にした仲間との出会いの場  
 でもあり、ここを楽しみにおい  
 で下さった皆様には感謝、感謝  
 です。

また、欠席の返信ハガキには  
 「向丘の名前を耳にすると六十年  
 前の自分になります。もう一度  
 向丘時代を生きてみたい思いに  
 駆られます。」「同期会が開かれ  
 ているということはとても励み  
 になることでした。今回で終わ

りということとは協力出来なか  
 った身としても残念に思います。  
 皆様のご健康をお祈りします。  
 長い間有難うございました。」  
 等々の声が多数よせられました。

向丘に在籍していたあの三年  
 間で紡いだ友情の絆は、永遠に  
 心の中で懐かしくもしつかり結ば  
 れていることをとても嬉しく実  
 感した次第です。

二時間の宴のお開きは、一同  
 会場で一つの輪になって「頑張  
 れ！頑張れ！同期！」と手拍子で  
 お互いにエールを交わし、おなご  
 り惜しくも散会となりました。

同期の皆様が末永いご健勝と  
 ご多幸を祈りつつ筆を置くことと  
 いたします。

P.S. 本同期会の会費について、  
 各組幹事の総意により今回まで  
 の累計繰越金は向丘高校同窓会  
 に寄付金として納めることにいた  
 しました。同窓会と先輩、そして  
 後輩の皆様のご発展とご壮健をお  
 祈りいたします。(三)

(こちらの同期会から同窓会宛に  
 五万十三円のお振込みがあったこ  
 とを申し添えます。同窓会より  
 心から感謝申し上げます。)





知り合って五十年クラス会

(昭和五十二年卒B組) 若林 昌二



去る九月十八日(敬老の日)昭和四十九年度入学組で一、三年次(D組)教室を共にした同級生でクラス会を実施しました。

日にち設定から場所決め迄女子担当の関本さんや遠藤さん達と幹事役をやらせて頂きました。

男子担当の私は高校卒業後、大学・就職・新入社員で地方に単身赴任、その年に結婚、更に二人の男児に恵まれる等、家庭と仕事に没頭しクラスの仲間との交流には関わってきませんでした。

この間、何回か学年全体での同期会もあったようですが、悉く欠席。機転となつたのは平成二十年五十歳になる年、全体の同窓会に参加した事です。

名簿を元に男子に連絡をとりましたが、約一割の仲間は病気等で他界していることを知りました。

実はその頃(五十歳を前に)腰痛改善を目的にランニングを始めました。散歩から始まりジョギング、ハーフマラソン、フルマラソン、今ではウルトラマラソン(100km以上)を走りまです。大会に出る度に人との絆の大切さを実感しました。

やはり会える時に会って旧交をあたためたいと思い、還暦の節目に実施した学年全体の同窓会に出席、その後はクラス単位で二次会を実施しました。その時出来れば毎年クラス会をやりたいと皆感じましたが、生憎コロナ禍で実施が難しくなり、やっと今回初めてクラス単独での酒宴を行う事が出来ました。

当日は予定していた人が諸事情で不参加となりましたが、男子八名女子四名が参加しました。池袋の中華店で一次会、その後定番のカラオケ店で懐メロ合戦です。知り合って五十年。青春を共にした仲間です、お互い容貌は変わりましたが時が経つに連れ五十年前にタイムスリッ プし楽しい一時を過ごすことが出来ました。

来年は十月二十日(日)と決めましたが、何人の人が忘れずにいてくれるか、来年も連絡係を頑張りたいと思います。

(こちらのクラス会は、同窓会か

らの助成金5千円全て赤十字を通して能登半島地震の被災者へ寄付してほしい旨ご連絡があり、ご希望通りに致しましたことを同窓会より申し添えます。



私とフルート

(昭和四十五年卒C組) 金子 健二

卒業してから五十五年も経ってしまいました。在学中は、吹奏楽部に入部。私の希望はフルートでしたが、男子は金管楽器を強いられ、仕方なくトロンボーンを担当。しかし家では、毎日フルートの練習。友人の出川君とは、たびたびクラシックのコンサートを聴きに行っていました。彼もフルートが好きで、当時有名だったジャンピエールランパル、オーレルニコレ、金昌國のフルートコンサートも何回か行き、フルートの音色に聴き惚れていました。

大学では、マンドリンオーケストラでフルートを吹いていましたが、社会人になり仕事が忙

しくなると、段々吹かなくなり、数十年が過ぎました。しかし五十代後半からフルートが懐かしくなり練習を再開。先生に習いながら、川崎市のマンドリンアンサンブルに所属してフルートを楽しんでいます。出川君とは、しばらく音信不通だったのですが、もしかしたら、実家に電話すれば連絡が付くかも知れないと思ひ電話したら、本人が出て、再会出来ました。目的は向丘高校同窓会総会に出るのに誘ったのです。

彼もフルートの練習をする気があったので、フルートで有名な村松楽器で、楽器を購入。私の先生を紹介し、レッスンを受けています。私は現在武蔵村山市在住で、地元で二人のフルートアンサンブルも楽しんでいます。

年二回の市民音楽祭が発表の場です。このアンサンブルに出川君も誘いなんだから、今年からは五人のメンバーで活動します。



写真は昨年十一月の音楽祭の時のものです。

### 向丘五十五年会

向丘五十五年会発起人 浦野 良一

新型コロナウイルス感染症がインフルエンザ同様の五類に移行！さまざまなスポーツ観戦、コンサート、お祭りイベント等々声だし応援が解禁され、やっと日常生活が取り戻されるようになりました。五十五年会も今年は大手を振って解禁です!! 幹事会集合!! 早速春イベントからの企画です。

還暦を過ぎ健康であることが一番と考えるようになり、自身、家族、大事な仲間のため関東屈指の【秩父三社パワースポット巡り】に決めました。

六月十一日(日) あいにくの雨降りでありましたが十名の仲間たちが参加、西武特急ラビューに乗りいざ秩父へ。三峯神社↓秩父神社↓宝登山神社を巡り、心身ともにリフレッシュ、エネルギーを整え、思い思いに願いを込めてお参りしました。一部の人には三社目をスルーして長瀬で有名な阿佐美冷蔵のかき氷を堪能していましたが、(私)は(私)たち幹事会は其々三社のお守りに願いを込めて購入しました!

お昼は名物のお蕎麦やわらじかつ等少しお酒をたしなみながら和気あいあいと美味しくいただけ満腹&大満足でした。

秋は例年通り十月第三日曜日に【川越まつり】、十一月第四日曜日には【小江戸川越ハーフマラソン大会】に参加。今年のマラソンは五人全員無事完走してめでたしめでたし。

締めくくりは十二月二十九日の会(忘年会)です。五十五年会グループLINE(六十一名)中心に声かけして二十名の仲間たちが集まりました。還暦過ぎても古き良き仲間たち、笑みがこぼれる楽しいひと時を過ごせました。いつも笑顔でかたりあえる【向丘五十五年会】はほっこり安心できる憩いの場の集まりでも大切な会です。

おしまいに訃報です。幹事会のO・H君が昨年四月に不慮の交通事故にあい、闘病生活をしていましたが、ご家族、私達幹事会の願いもかなわず昨年九月に他界されました。

大きな体でいつもほっこりした笑顔は誰からも親しまれ、この会に大勢の仲間たちを誘ってくれました。一緒に盛り上げていこうと言ってくれたO君の事が忘れられません!

改めてご冥福をお祈りしますとともにO君の意思を継いでこ

の会を続けて参りますので宜しくお願い致します。

このやよい会報誌をお読みただいているS五十五年卒の同期生の皆さま、こちらの会に参加してみませんか。下記アドレス迄お気軽にご連絡ください。  
Email: ru0316cmt@gmail.com



### 昭和四十五年卒業生へ!

### 同期会のお知らせ

美味しいお料理を囲んで皆で元気に楽しく語り合おう  
七十代、人生まだまだ、これから

日時

令和六年五月三十日(木)  
十二時から受付

場所

・粋酔鮮魚店「げんきまる」  
北区西ヶ原一の五五の二七  
☎03(5961)5011  
・最寄り駅  
JR駒込駅下車・旧古河庭園方面八分

東京メトロ南北線駒込駅下車五番出口五分

会費 一万円

◎三月上旬に往復葉書でご案内致しますので、出欠のお返事を返信下さい。

問い合わせ

幹事長 金子健二(3年C組)  
Mail: kkiyamane@docomo.ne.jp





同窓会総会報告

同窓会総会は、令和五年四月二十三日(日)午後二時より、母校六階多目的ホールにて開催されました。浦野副幹事長の司会により、まず物故者への黙祷があり、その後中村副会長の開会の言葉、それから全員で校歌を斉唱して議事が開始されました。杉浦同窓会会長の挨拶、赤嶺校長の挨拶と続き、議長は規約に従い杉浦会長が務め、令和四年度の事業報告、決算報告をそれぞれの担当役員が報告し、満場一致で承認されました。引き続き令和五年度の事業計画、予算案が提議され、これも満場一致で承認されました。

午後三時からはダンス部と軽音楽部によるアトラクションがあり、工夫された衣装のダンス部や懐かしい音楽を選曲してくれた軽音楽部のおかげで大いに盛り上がった時間となりました。お食事やお酒がなくても、母校で開催する総会も良いじゃないかとのご意見をいただいで、コロナ禍で考えられた総会の在り方も悪くなかったと改めて思いました。



ダンス部の熱演



軽音楽部の懐メロ演奏

ホームカミングデー

(向陵祭)

令和五年  
九月九日(土)〜十日(日)

コロナ禍で三年ぶりに一般公開となった向陵祭、なかなかの盛況ぶりでした。同窓会も一階小会議室を使わせていただけることになり、名誉顧問小川力洋氏の写真を展示したり、お茶やお菓子を用意して、歩き回って疲れた来場者のためのお休み処を設けました。小会議室には生徒の制服が展示されているため、来年の受験を考えている親子連れが複数訪れたりして、思いの外にぎわいました。



# 頑張る現役高校生

母校ホームページより抜粋

## あだちけいおんフェスタ ライオンズカップ 二〇二三に出場

東京足立ライオンズクラブが主催する足立地域の大会「あだちけいおんフェスタライオンズカップ二〇二三」に軽音楽部二年生のバンド「むーん」が出場して、見事準優勝に輝きました。

「むーん」は一年生の時から同じメンバーで、オリジナル曲もみなで話し合いアレンジを重ねてきたそう。演奏だけではなく、礼儀正しい受け答えも審査員のみなさんに好評だったそうです。おめでとうございませう。(同窓会総会で演奏してくださいませ、の予定です、どうぞ期待！)



令和6年3月の卒業生は257名です。  
ご卒業おめでとうございます。  
卒業記念として特注印鑑を贈呈します。



## 茶道部

かごしま総文

二〇二三出席

全国高等学校文化連盟が、鹿児島で七月、八月に行われました。高校文化部のインターハイと言われるもので、本校も茶道部が都の推薦を受け、参加させて頂きました。二日間に渡り、参加しました。一日目は、薩摩焼の特別講演、お茶席二席、菓子きり入れを制作しました。薩摩焼は、白いものが高価な物で、それに絵を付けたものを、身分が高い人たちだけが、使用していたようです。とても、綺麗な陶器の色でした。

二日目は、島津家別邸の「仙厳園」の茶室で、お茶を頂きました。また、庭園も見学させて頂きました。とても広大で歴史あるものでした。一日間とも、鹿児島島の茶道に触れる事が出来、また他県の高校生とも交流を深められ、有意義な二日間でした。



## 剣道部女子

インターハイ

東京都予選で敢闘賞

剣道部女子が令和五年六月十七日(土)東京武道館にて行われたインターハイ東京都予選で敢闘賞を受賞しました。努力の結果を大いに称えたいと思います。









が参加

#### 7. 卒対関係

令和5年3月1日(水)第72回卒業生267名(卒業生全員)に、記念品として個人用特注印鑑を予行日に各組担任先生からお渡し頂けるよう母校に搬入(決算報告)別紙掲載のとおり

### 《 審議事項 》

[事業計画案]

令和5年度分(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

#### 1. 総会・懇親会

令和5年4月23日(日) 会報32号1頁参照

#### 2. 研究活動・全国大会

コロナ収束前につき未定

#### 3. ホームページの充実について

ホームページを充実させるため努力をします。

- ① 同窓生の同期会・クラス会・クラブOB会等、多くの情報を戴き発信します。
- ② 既発行分の「やよい」の掲載を致します。
- ③ 卒業写真など掲載してまいります。

#### 4. 向陵祭参加とホームカミング開催

本年度は未定

#### 5. 同期会・クラス会等への通信費を助成致します。

同期会開催へ2万円、クラス会・クラブOB会へ5千円を助成致します。

報告文(会合の集合写真等を添えて)を総合連絡先にメール又は郵送して下さい。受取り次第、代表幹事の指定口座宛へお振込致します。

#### 6. 各期住所録の提供

住所録については、個人情報保護を鑑み、各期の幹事3名が指定申請書類に自筆による住所・氏名・押印をして総合連絡先にメール又は郵送して下さい。それを確認後、代表幹事又は指定幹事宛に送ります。

#### 7. 広報誌の発行と発送

会員相互の意思の疎通を図るため広報誌を発行・発送致します。

会員・同期会・クラス会等の適切な投稿を歓迎します。原稿締め切りは、10月中旬。

#### 8. 新卒業生には全員に記念品を贈呈致します。

#### 9. 年会費・寄付金ご協力のお願い

年会費は¥1,000 運営費としてご協賛をお願い致します。年会費込み¥3,000以上の送金は寄付金扱いと致します。

(予算案) 別紙掲載のとおり



## 年会費納入と

## 寄付のお願い



会員の皆様には長年に亘りご支援を戴き誠にありがとうございます。

本会は、「会員相互の親睦と母校愛の高揚をもって、本校の発展に寄与する」ことを目的として、「総会」「懇親ツアー」「会報誌」「向陵祭参加」「PTA 懇親」「卒業記念品」「周年記念品」「各学年同期会・クラス会への支援」などの活動を行ってまいります。

今後は、さらに「在校生への支援」にも力を注いでまいります。

本会の活動は、皆様からの入会金及び年会費によって、安定した活動が行えます。しかし、年会費を入金していただける会員に限られており、会の運営が年々厳しくなっている現状です。

本会の発展と次世代へ継承していくために、本会の活動にご賛同いただき何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。



令和5年度 総会資料

都立向丘高等学校同窓会

令和5年4月23日(日)

於：都立向丘高等学校 6階多目的ホール

≪ 報告事項 ≫

[事業報告]

令和4年度分(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1. 役員会(幹事会)

令和4年4月10日(日)

会計監査 3名参加 於 東田端地域振興室

令和4年4月10日(日)

役員会 5名参加 於 東田端地域振興室

令和4年4月16日(土)

役員会 5名参加 於 母校小会議室

令和4年7月10日(日)

役員会 8名参加 於 東田端地域振興室

令和4年9月11日(日)

役員会 10名参加 於 東田端地域振興室

令和4年10月15日(土)

役員会 8名参加 於 東田端地域振興室

令和4年11月6日(日)

役員会 8名参加 於 東田端地域振興室

令和5年1月9日(月)

役員会 8名参加 於 東田端地域振興室

2. 総会・懇親会

令和4年4月24日(日) 於 向丘高等学校

総会 14:00～14:30 報告事項・審議事項、満場一致で承認

アトラクション 15:00～15:30 母校吹奏楽部による演奏会

懇親会 コロナ禍のため活動自粛

3. 研究活動・全国大会・向陵祭

コロナ禍のため活動自粛

4. ホームページの充実について

会報第32号まで掲載、PTA主催演奏会案内掲載

5. 会報関係

令和5年1月9日(月) 役員会 8名参加

於 東田端地域振興室

令和5年3月1日(水)

卒業予行会に配布できるよう母校に会報を搬入

6. 渉外関係

令和4年12月12日(月) 軽音楽部都大会出場 学校に激励訪問

令和5年1月20日(金) 母校生徒ビブリオバトル全国大会出場 学校に激励訪問

令和5年3月10日(金) 卒業式 杉浦会長(祝辞)、小川名誉顧問参列

令和4年11月26日(土) PTA主催コンサート母校体育館 佐々木・尾道・吉中参加

令和4年10月25日(火) にほんの同窓会 杉浦会長インタビュー取材

学校運営協議会 令和4年7月7日(木) 田中相談役、杉浦会長が参加

令和4年11月10日(木) 田中相談役、杉浦会長が参加

令和5年3月16日(木) 田中相談役参加

学校評価委員会 令和4年11月10日(木) 杉浦会長

令和4年度決算

収入の部	令和4年度決算		令和5年度予算	
	金額	金額	金額	金額
入会金(◎8,000)	2,032,000		2,000,000	
年会費(含寄付金)	882,800		800,000	
總會懇親会費	0		100,000	
全国大会費	0		0	
贈会費	0		0	
雑収入	4,240		0	
前年度繰越金	5,738,029		6,093,503	
収入合計	¥8,656,869		¥8,993,503	

支出の部	金額		金額	
	金額	金額	金額	金額
全国大会関係費	0		150,000	
交遊費	66,000		100,000	
通信印刷費	22,508		200,000	
会費	0		150,000	
總會懇親会費	0		200,000	
催物関係費	5,100		50,000	
慶弔費	0		100,000	
研究活動費	23,280		100,000	
振興助成費	0		100,000	
会報関係費	2,000,000		2,000,000	
渉外費	0		50,000	
開発費	57,458		300,000	
生徒激励費	85,000		100,000	
卒対費	120,150		100,000	
周年準備金	200,000		200,000	
雑費	3,890		10,000	
支出合計	2,583,366		3,910,000	
次年度繰越金	6,093,503		5,083,503	
総合計	¥8,656,869		¥8,993,503	

周年準備金 1,000,000  
 黒箱借入金庫中野支店普通預金 3117265 向丘高等学校 同窓会  
 普通預金残高 ¥4,593,503 定期預金残高 ¥1,500,000

上記の通り収支報告申し上げます。

令和5年4月23日

同窓会会長 杉浦 重治 ◎

会計 尾道 郁代 ◎ 笹山 幸子 ◎

監査の結果誤りのないことを認めます。

令和5年4月16日

監事 瀧野 雄一 ◎



# 同窓会役員名簿

令和6年1月31日現在

役職名	氏名	卒業年
顧問	新城 昇	歴代校長
〃	北村 透	〃
〃	北村 正生	〃
〃	石井 隆夫	〃
〃	戸谷 賢司	〃
〃	前 蘭 実	〃
〃	関根 茂	〃
〃	神能 精一	〃
〃	栗原 爾	〃
〃	加藤 孝行	〃
〃	瀧本 秀人	〃
名誉会長	赤嶺 治	校長
名誉顧問	小川 力洋	31年卒
会長	杉浦 重治	40年卒
副会長	中村 恵太郎	45年卒
副会長	尾道 郁代(大橋)	41年卒
幹事長	浦野 良一	55年卒
書記	笹山 幸子	46年卒
〃	佐々木 郁子(遠野)	47年卒
〃	今井 美代子(清水)	61年卒
会計	笹山 幸子	46年卒
会計監事	浅野 雄一	55年卒
〃	井上 芳子	40年卒
相談役	川端 春生(三橋)	31年卒
〃	田中正明	36年卒
事務局	石井 久美子	副校長

## ◎役員を募集しています◎

下記総合問い合わせ先にご連絡下さい。

### 各期幹事

星 直正 29年卒 斉藤 明良 48年卒  
 友部 佳子(立川) 35年卒 千田二仁江 59年卒  
 谷嶋二三男 41年卒 10chidachan-hujie.10@ezweb.ne.jp  
 戸部 実 44年卒 浅野 悠樹 61年卒  
 minprutobeadress@gmail.com 横山 李孝 H1年卒  
 佐川 海道 47年卒 soutakento@gmail.com

### クラブOB会世話人

軟式テニス部 谷嶋二三男 41年卒  
 f-tanisima@ac.auone\_net.jp  
 テニス部 長谷川広之 51年卒  
 h09089490725@mopera.net  
 サッカー部 仙谷 剛 45年卒  
 tsuyoshi.senya@gmail.com  
 フォークソング部 牛島 秀樹 57年卒  
 syc001ac@gmail.com



役員会風景

……総合問い合わせ先……  
 (株)同窓会事務局  
 TEL: 0120-10-9899 (内線77)  
 平日10:00~17:00(土日、祝日を除く)  
 FAX: 0120-10-9184 (終日受付)  
 HP: https://egaomax.com

## 計報

- |                          |                         |                           |
|--------------------------|-------------------------|---------------------------|
| 旧職員 大野 勉 R4.12           | 昭32年 驚 政克 R5.2.10       | 昭40年 友野 徳雄 R4.3.19        |
| 旧職員 加藤 淳二 R4.11.10       | 昭32年 片桐 靖夫 R1.9.2       | 昭41年 萩原 加代子(松岡)           |
| 昭25年 小田切 成江(小林) R3.11.7  | 昭32年 岡本 照子(中川) R4.10    | R2.10.13 昭41年 菊地 正彦 R3.10 |
| 昭25年 杉田 愛子(野村) R1.7.25   | 昭32年 小西 昭平 R2.9.15      | 昭41年 小野 紀子 R2.11          |
| 昭25年 古屋 永子(古屋)           | 昭33年 三好 弘文 R4.7.28      | 昭41年 寺尾 和夫                |
| 昭27年 北澤 むつみ(稲垣)          | 昭33年 小島 美代子(大森) R1.5.23 | 昭41年 坂井 右紀                |
| 昭27年 上野 充子(根本)           | 昭33年 白田 純康 R4.8         | 昭42年 大矢 重人                |
| 昭27年 橘 良子(黒沢)            | 昭33年 小林 隆司 R2.4         | 昭42年 森 由布子(松野) R5.1.14    |
| 昭28年 藤田 順子(安達) R5.7.1    | 昭33年 伴野 暁美(長野) R4.5.25  | 昭42年 栗田 政子(植上) R4.12.10   |
| 昭28年 成瀬 陽子(石狩) H28       | 昭34年 植山 榮次郎             | 昭43年 安島 亮子 R2             |
| 昭28年 芹澤 キク(一宮) R5.6.16   | 昭34年 粟屋 妙子(中村) H26      | 昭45年 伊藤 一夫 R3.6.28        |
| 昭28年 久保田 慶子(佐々木) R3.1.16 | 昭34年 高橋 紀子(柏田) H28.8.26 | 昭45年 阿部 博朱 H28.3          |
| 昭28年 市岡 知子(市岡)           | 昭35年 新井 英明 H29.11.24    | 昭48年 藤原 節子(酒井) R5.1.15    |
| 昭29年 澤田 孝之 H29.12        | 昭36年 鈴木 典子(寺崎) R2.9     | 昭48年 高橋 克幸 R3.8.27        |
| 昭30年 安在 芳子 R4.4          | 昭36年 鳥飼 徹 R4            | 昭48年 星野 太郎 R4.7.10        |
| 昭30年 相澤 義雄 R3.7.29       | 昭37年 田中 義則 H31.2        | 昭49年 徳原 さつき(深沢) R5.1.3    |
| 昭30年 浅間 正義 H15.12.15     | 昭37年 川嶋 一男              | 昭49年 瀧崎 淑子(平石) H23.10.27  |
| 昭30年 山部 晃 R1.8           | 昭37年 平熊 美智子(李子)         | 昭51年 三宅 透                 |
| 昭30年 山田 正弘 R4.11.21      | 昭37年 佐藤 巖 H23.6.15      | 昭51年 海野 孝子(多湖) R4.5.19    |
| 昭30年 渡辺 洋子(岩松) H26.1     | 昭37年 高田 みや子(川村) R2.11   | 昭53年 吉岡 由紀子 H29.2.19      |
| 昭31年 中村 豊 R2.8.10        | 昭37年 阿部 多恵子(随原) R4.3.18 | 昭55年 大花 博光 R5.9.28        |
| 昭31年 村上 満男 R4.12         | 昭38年 松井 一久 R4           | 昭57年 高間 聡美 R4.11          |
| 昭31年 居村 正久 R4            | 昭38年 古川 弘子(杉浦) R4.12.28 | 平4年 鈴木 泉(田中) H28.6.24     |
| 昭31年 田島 啓造 H28.1.30      | 昭38年 五島 ミチ子(松本) R4.7.11 | 平4年 古賀 真吾 R3.8.15         |
| 昭31年 堀田 巖 R2.4.5         | 昭38年 森 征文 R1.11         |                           |
| 昭31年 脇島 誓夫(池野)           | 昭40年 谷本 敏子 R4           |                           |
| 昭31年 土屋 よし子(山本) R5.2.20  | 昭40年 有賀 賢二 H30          |                           |